

## イーフロー、新型の HDMI ドングル型スマートスティック 「donglee」を7月上旬に発売 ～デュアルコア CPU の搭載でリッチなコンテンツの配信に対応～

株式会社イーフロー  
平成 26 年 6 月 16 日

株式会社イーフロー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：四ノ宮 力 以下、イーフロー）は Kaonmedia Co, Ltd.（本社：韓国ギョンギ道、CEO：Lim Hwa-Seop 以下 KAON）並びに、FromOrient Korea Co.,Ltd（本社：韓国ソウル市、代表取締役：魏昊權（Wi Ho-Kwon） 以下 FOK）の3社で共同開発した HDMI ドングル型スマートスティック「donglee」のデュアル CPU 搭載モデルを7月上旬に発売する事を発表しました。なお、「donglee」を6月17日～20日に、シンガポールで行われる「Communic Asia 2014」の KAON ブース（1M3-01, Level1, Marina Bay Sands, Singapore）にて展示致します。

イーフローが2013年2月に発売した、初代の HDMI ドングル型スマートスティック「donglee」は、省電力でリッチなコンテンツの表示が可能な点が評価されておりましたが、CPU はシングルコアであり、フルサイズの HD 映像など CPU パワーを使うコンテンツには対応出来ておりませんでした。

今回発売される新型「donglee」では、FOK のコーディネートのもと、全体の製造工程並びに仕様を見直し、CPU にデュアルコアの ARM Coretex A9 プロセッサを採用しハードウェアのスペックを上げると共に、STB（セットトップボックス）分野で高い実績を誇る KAON のノウハウを活かし、フルサイズの HD 映像の再生をはじめ、従来機よりもリッチなコンテンツの表示が可能になりました。また、本体のデザインにはスタイリッシュなラウンドフォルムを採用。デザイン性の高い TV と組み合わせてもうまくマッチします。もちろん、従来機でも評価を頂いていた TV の付属リモコンでの操作など、基本機能は踏襲し、キャリア品質を実現しております。

イーフローでは7月上旬より、この新型「donglee」の出荷を開始し、様々な用途に展開して参ります。



CPU	ARM Coretex A9 (850MHz)
メモリ	1024MB
ストレージ	4GB
テレビ出力	HDMI 1.4 Resolution : 1080p/i, 720p, 480i
ネットワーク	WiFi 802.11 b/g/n Bluetooth (Option)
USB	USB 2.0
LED	Indication Bi-Color LED
サイズ	L72mm x W26mm x H13.5mm
重量	約30g
電源	USB 5V 600mA
動作環境	温度 : 5 ~ 35 °C

\*ARM および Cortex は、ARM Limited (またはその子会社) の EU またはその他の国における登録商標です。\*HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。\*Bluetooth は米国内における Bluetooth SGI Inc.の登録商標または商標です。

## イーフローについて

【商号】株式会社イーフロー

【本社】東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-2-12 菱化代々木ビル 3F

【URL】 <http://www.eflow.jp/>

【設立】2008年11月

【代表者】四ノ宮 力

## 【事業内容】

## ■ソフトウェア開発事業

## 1. プロフェッショナルサービス

ホーム ICT 関連ビジネスを展開する事業者に対し、ソフトウェアの設計・開発を支援するソリューションの提供。

## 2. ミドルウェア・アプリケーション開発

クライアント様のニーズを具現化するための要件定義、システム設計を含む受託開発や自社製ミドルウェア・アプリケーションのライセンス販売。

## ■サービスプラットフォーム事業

## 1. サイネージメディアプラットフォーム

タブレットやスマートデバイス向けに、コンテンツの配信管理やログの収集、デバイスのリモートサポートを効率よく行う事ができるサイネージメディア向けプラットフォームの運営とサービス提供。

## 2. テレビ向けプッシュメディアプラットフォーム

リビングのテレビを情報 HUB とする O2O 型プッシュメディアプラットフォームの運営とサービス提供。

## 3. スマートデバイス開発・販売

サービスプラットフォームを支えるスマートデバイスの企画・開発・販売。

## KAON について

【商号】Kaonmedia Co, Ltd.

【本社】KAONMEDIA Building, 884-3, Seongnam-daero, Bundang-gu, Seongnam-si,  
Gyeonggi-do, 463-839, Korea

【URL】 <http://www.kaonmedia.com/>

【設立】2001年5月

【代表者】CEO and Founder Lim Hwa-Seop

## 【事業内容】

KAON は、有料テレビ用機器およびネットワークソリューションの技術分野におけるリーディングカンパニーです。当社は、ユーザーが時と場所を選ばず、TV や様々なデバイスでサードパーティー製のソフトウェアやサービスを利用し、音楽や映像と様々な情報を切り替えながら自由に利用出来る環境を構築できる革新的なプラットフォームを有しています。これにより、KAON は世界 80 国以上で、各国を代表する通信・放送

事業者認知されており、韓国の本社以外にノルウェー、ドイツ、ドバイ、ロシア、インド、ブラジル、アルゼンチン、メキシコに拠点を構えています。

#### FOK について

【商号】 FromOrient Korea Co.,Ltd

【本社】 201(Yangjae-dong), 10, Nonhyeon-ro 11-gil, Seocho-gu, Seoul 137-895, Korea

【設立】 2012年6月7日

【代表者】 魏昊權 (Wi Ho-Kwon)

【事業内容】

1. デジタル通信ネットワーク、移動通信ネットワーク サービス業
2. マルチメディア ハードウェアおよびソフトウェア貿易業

#### Communic Asia 2014 について

【名称】 Communic Asia 2014

【開催場所】 Marina Bay Sands, Singapore

【デモ展示場所】 KAON ブース内 (1M3-01, Level1)

【会期】 2014年6月17日～20日

【公式サイト】 <http://www.communicasia.com>

【イベント概要】 Communic Asia は、世界最大級のメディア、IT 関連製品の見本市です。世界中から生産者が集い、業界の最新の動向やまた新たな製品の開発を調査し、商談の機会へと利用しています。

#### ■このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社イーフロー

戦略企画部

TEL : 03-3497-1126

Email : [press@eflow.jp](mailto:press@eflow.jp)